

科目名 (英)	障害の理解A	必修 選択	必修	年次	1	担当教員	
	( Study of Disorder A )	授業 形態	講義	総時間 (単位)	30	開講区分	前期
学科・コース	介護福祉士科					曜日・時限	月曜、4時限目

【授業の学習内容】

障害のある人の心理や身体機能に関する基礎的知識を習得するとともに、障害のある人の体験を理解し、本人のみならず家族を含めた周囲の環境にも配慮した介護の視点を習得することができる。

※実務者経験：福祉施設等に所属する。主業務は障害児者の介護及び相談支援、マネジメント業務を担当している。※取得資格：介護福祉士

【到達目標】

※障害のある人の心理や身体機能に関する基礎的知識などが理解できるようになる。

大目標・・・「障害の基礎的理解」、「障害の医学的側面の基礎的知識」、「連携と協働」、「家族への支援」について理解できる。

中目標・・・「障害の概念」、「障害者福祉の基本理念」、「障害のある人の生活の理解」、「障害のある人の心理」について理解できる。

授業計画・内容

1回目	「授業の概要」…授業概要説明。障害者ケアの実際と対応方法の概要について理解できる。
2回目	「障害の概念①」…障害のある人の生活像について理解できる。
3回目	「障害の概念②」…わが国における障害者の法的定義について理解できる。
4回目	「障害者福祉の基本理念」…ノーマライゼーション、リハビリテーション、国際障害者年の理念などについて理解できる。
5回目	「障害のある人の生活の理解Ⅰ①」…視覚障害・聴覚障害・言語障害のある人の生活について理解できる。
6回目	「障害のある人の生活の理解Ⅰ②」…肢体不自由のある人の生活について理解できる。
7回目	「障害のある人の生活の理解Ⅰ③」…内部障害(心臓機能障害、腎機能障害)のある人の生活について理解できる。
8回目	「障害のある人の生活の理解Ⅰ④」…内部障害(呼吸機能障害、膀胱、直腸機能障害、HIVによる免疫機能障害)のある人の生活について理解できる。
9回目	「障害のある人の生活の理解Ⅱ①」…知的障害のある人の生活について理解できる。
10回目	「障害のある人の生活の理解Ⅱ②」…精神障害のある人の生活について理解できる。
11回目	「障害のある人の生活の理解Ⅱ③」…高次脳機能障害のある人の生活について理解できる。
12回目	「障害のある人の生活の理解Ⅱ④」…発達障害のある人の生活について理解できる。
13回目	「障害のある人の生活の理解Ⅱ⑤」…重症心身障害のある人の生活について理解できる。
14回目	「障害のある人の生活の理解Ⅱ⑥」…難病のある人の生活について理解できる。
15回目	「障害のある人の心理」…障害の受容や適応などについて理解できる。
準備学習 時間外学習	準備学習…授業に臨むにあたって、教科書の内容を熟読しておく必要があります。 時間外学習(復習)…各単元の講義後に確認テストを実施します。講義の復習が必要です。
評価方法	成績の評価は、「試験」の点数で100点満点とする。「試験」には科目試験や中間試験、小テスト等の臨時試験の評価などが含まれる。
受講生への メッセージ	

【使用教科書・教材・参考書】

教科書：新・介護福祉士養成講座⑬「障害の理解」（中央法規出版）